

項番			項目説明	備考
1. 1データ構造				
1	1	1	テキストデータは全てデータベース上に保持し、システム利用上、支障のない応答時間でデータの呼び出し、書き込みができること	
1	1	2	保存されたデータは、二次検索、分析に利用ができること	
1. 2基本機能				
1	2	1	以下の機能を有した管理医療機器であること	
1	2	2	眼科診療支援をするため眼底カメラの画像を加工できるクラスII以上の管理医療機器であること	
1	2	3	複数ディスプレイ、ワイドディスプレイに対応し、診療情報、検査結果、画像情報等の情報の統合化による効率的な表示ができること	
1	2	4	病院システム等の他システムと連携して起動ができること	
1	2	5	オプションソフトの追加登録または削除により機能を追加または削除できること	
1	2	6	単一システムとして起動ができること	
1	2	7	画面配置をユーザが設定でき、設定内容を複数保存出来ること。	
1	2	8	保存したソフトの画面配置を呼び出し、画面配置を復元出来ること。	
1	2	9	ログインID毎にデフォルトの画面配置を保持することが出来ること。	
1	2	10	診察券、バーコード、患者リスト、患者番号の入力など様々な方法で、患者の選択ができること	
1	2	11	病院システム等の他システムと連携して患者の選択ができること	
1	2	12	アプリケーションにより複数端末での同一患者の表示を排他制御できること	
1	2	13	システムのバージョン情報を表示することができること	
1	2	14	眼科システムユーザーのログインアカウント情報を管理できること	
1	2	15	ログインユーザーに対して認証確認ができること	
1	2	16	病院システム等他システムと連携して認証できること（シングルサインオン）	
1	2	17	システムで共通の設定ができること	
1	2	18	ユーザーによる設定の変更ができること	
1	2	19	登録されたマスタをテキスト、データファイルとして出力ができること	
1	2	20	許可されたユーザーログイン時のみ、システムで共通の保守を行うことができること	
1	2	21	検査画像に対して、明るさ、色、コントラスト等の画像処理補正とその保存ができること	
1. 3登録機能				
1	3	1	病院システム等の他システムと連携して、患者の氏名、性別等の患者基本情報の登録変更削除ができること	患者情報連携
1	3	2	病院システム等の他システムと連携して、患者の受付情報の登録変更削除ができ、受付票の印刷できること	受付票連携
1	3	3	病院システム等の他システムと連携して、病院システム利用者情報等の登録変更削除ができること	利用者連携
1	3	4	病院システム等の他システムと連携して、病院システムへ、SOAP情報を、送信できること	SOAP連携
1	3	5	患者の紹介状、診断書などの文書について登録、変更、当日の削除ができること	
1	3	6	患者が持ち込んだ文書をスキャナ等で取り込み登録ができること	
1	3	7	患者メモ情報の登録、変更、当日の削除ができること	
1	3	8	患者散瞳情報の登録、変更、当日の削除ができること	
1	3	9	患者SOAP情報の登録、変更、当日の削除ができること	
1. 4一覧・参照機能				
1	4	1	来院患者の一覧を表示できること	
1	4	2	来院履歴の一覧を表示できること	
1	4	3	他システムとの情報連携結果の一覧を表示できること	
1	4	4	患者の検査結果の一覧を表示できること	
1	4	5	入院患者の一覧を表示できること	
1	4	6	画面上で常に患者情報を参照できること	
1	4	7	画面上で常に患者文書情報を参照できること	
1	4	8	画面上で常に患者メモ情報を参照できること	
1	4	9	画面上で常に患者検査情報を参照できること	
1	4	10	複数の検査種別をグループ化し階層的に表示する事が出来ること。グループ名称は任意に設定出来るものとす	
1	4	11	任意の画像を選択し、絞り込み表示が出来ること。絞り込み表示の条件は複数保持できるものとする。	
1. 5検索機能				
1	5	1	患者の検索ができること	
1	5	2	全ての検査結果に対して検索ができること	
1	5	3	システム上に登録されたSOAP、シエマのコメント等のテキストデータの検索ができること	
1	5	4	システム上に登録された文書に記載された内容の検索ができること	
1	5	5	検索結果にキーワードを追加することで絞り込み検索出来ること。	
1	5	6	検索条件には、下記の組み合わせができること。 等しい(=)、より大きい(>)、より小さい(<)、以上(>=)、以下(<=)、等しくない(!=)、含む(LIKE)、	
1	5	7	検索条件に任意の名前を付けて保存し、次回検索時に検索条件を再利用出来ること。	
1	5	8	数値検索結果は、外部へファイル出力でき表計算ソフトなどで加工できること。	
1. 6文書テンプレート機能				
1	6	1	文書作成機能により任意の紹介状、診断書等の文書を作成できること	
1	6	2	病院情報システムと連携し、患者基本情報、職員情報、等の情報を取得し入力を軽減できること	
1	6	3	各入力項目を自由に作成し、データとして保持し検索ができること。	
1	6	4	文字サイズの変更や、色の変更ができること	
1	6	5	各入力項目に対して、チェックBOX、コンボBOX、自由記述等の設定ができること	
1	6	6	保存時、起動時のスクリプトとして、四則演算、平均値の計算が設定できること	
1	6	7	画像エリアを作成し、シエマ、検査画像の取込みができること	
1	6	8	各項目毎に、異なる文書入力補助機能を設定し、ユーザー独自でメンテナンスができること	
1	6	9	作成した文書の印刷ができること	
1	6	10	各文書に、患者IDバーコードを作成できること	
1	6	11	作成した文書のPDFファイル出力ができること	
1	6	12	印刷物として、眼科専用受診票を出力出来ること、レイアウトはユーザが変更出来る事とする。	
1	6	13	眼科システムに保存されている予約情報をリストとして印刷する事が出来ること、リスト化する項目はユーザが自由に選択出来ることとする。	
1. 7検査機能				

項番			項目説明	備考
1	7	1	診療録をテンプレートから入力ができること	
1	7	2	診療録テンプレートとして、“初診記録,経過記録”の記録が入力できること	
1	7	3	診療録テンプレートにユーザが任意の入力欄を追加でき、「5 検索機能」項のキーワードとして利用出来ること。	
1	7	4	検査結果を2.1テンプレート機能から入力ができること	
1	7	5	手術記録を2.1テンプレート機能から入力ができること	
1	7	6	診療録テンプレート・検査テンプレート・手術記録をテンプレートは、レイアウト変更画面を装備し、ユーザが画面のレイアウト変更する事ができること	
1	7	7	検査画像機器で撮影された画像を取り込むことができること	
1	7	8	検査機器から出力されるファイルを解析し結果を取り込むことができること	
1	7	9	検査機器から出力されるテキスト・画像データを、キャプチャー機能・ネットワーク取込等で取り込むことができること	
1	7	10	患者の検査情報を表示変更削除することがユーザーの権限設定によりできること	
1	7	11	変更履歴等の改ざん防止ができ、真正性を担保すること	
1	7	12	シェーマは、筆圧を検知するタッチパネルを用いて詳細な記載ができること	
1	7	13	眼鏡処方箋“眼鏡処方,CL処方,弱視等治療用眼鏡等作成指示書”を作成・印刷できること	
1	7	14	患者の眼圧、視力の経過をグラフ表示する事ができること	
1	7	15	削除した検査結果を復帰することができること	
1	7	16	選択した日付の検査結果をサマリーとしてまとめて表示・保存することができること	
1	7	17	画像の検査結果を症例として登録ができること	
1	7	18	保存された画像をJPEG、bitmap等のファイルとして出力ができること	
1	7	19	検査画像に対して、明るさ、色、コントラスト等の画像処理補正とその保存ができること	
1	7	20	視野解析は保存したDATAを元に、MD値等をグラフ化することが可能であり、眼圧グラフも同時に表示可能なこと	
1	7	20	視野解析は保存したDATAを元に、測定点毎の網膜感度をマップ上で確認できるPROGRESSORソフトを搭載し	
1	7	20	視野解析は保存したDATAを元に、クラス外に分割された部位毎のトレンド解析（局所MDグラフ）が可能なこと	
1. 8病院システム連携機能 ※病院システム側のインターフェイスが用意されていること				
1	8	1	病院システムより患者属性情報の取得ができること	
1	8	2	病院システムで選択された患者を取得し、同じ患者データを開くことができること	
1. 9Web機能				
1	9	1	WEBブラウザで検査結果を参照ができること	
1	9	2	WEBブラウザで患者情報を参照ができること	
2. 1テンプレート機能				
2	1	1		
2	1	1	院内独自のテンプレートを作成できること	
2	1	2	以下の検査結果をテンプレートから入力ができること	
2	1	3	検査者コメント	
2	1	4	スキア	
2	1	5	視力	
2	1	6	調節麻痺後視力	
2	1	7	レフ	
2	1	8	ケラト	
2	1	9	NCT	
2	1	10	GAT	
2	1	11	トノペン	
2	1	12	アイケア	
2	1	13	パーキンス	
2	1	14	メガネ装用テスト	
2	1	15	CL装用テスト	
2	1	16	調節近点	
2	1	17	レンズメーター	
2	1	18	Titmus Stereo Test	
2	1	19	TNO	
2	1	20	Lang Stereo Test I	
2	1	21	Lang Stereo Test II	
2	1	22	CUT	
2	1	23	Krimsky法	
2	1	24	APCT	
2	1	25	SPCT	
2	1	26	シノプト9方向	
2	1	27	AC/A	
2	1	28	眼位	
2	1	29	頭位異常	
2	1	30	眼球運動	
2	1	31	眼球運動2	
2	1	32	シノプト	
2	1	33	Bagoloni SG Test	
2	1	34	Worth 4dot Test	
2	1	35	検査コメント	
2	1	36	パネルD-15	
2	1	37	アノマロスコープ	
2	1	38	TMC色覚	
2	1	39	石原式I(38表)	
2	1	40	石原式II(24表)	
2	1	41	石原式II(38表)	
2	1	42	SPP1	
2	1	43	SPP2	
2	1	44	HBTT	

項番				項目説明	備考
2	1	1	45	瞳孔径	
2	1	1	46	詳細視力	
2	1	1	47	輻輳・開散	
2	1	1	48	HRR	
2	1	1	49	Mチャート	
2	1	1	50	眼振	
2	1	1	51	フォロプター	
2	1	1	52	フリッカー (CFF)	
2	1	1	53	シルマーテスト	
2	1	1	54	眼球突出度	
2	1	1	55	レチノメーター	
2	1	1	56	角膜厚	
2	1	1	57	グレア	
2	1	1	58	EOG(L/D比)	
2	1	1	59	After Image Test	
2	1	1	60	融像	
2	1	1	61	立体視	
2	1	1	62	Hirschberg法	
2	1	2			
2	1	2	1	院内独自のテンプレートを作成ができること	
2	1	2	2	入力した記録が自動的に手術歴に反映できること	
2	1	2	3	以下の手術記録をテンプレートから入力ができること	
2	1	2	4	経過サマリー	
2	1	2	5	経過サマリー	
2	1	2	6	退院サマリー	
2	1	2	7	手術記録一般	
2	1	2	8	白内障手術	
2	1	2	9	緑内障手術	
2	1	2	10	網膜剥離(バックル)	
2	1	2	11	硝子体手術	
2	1	2	12	斜視手術記録	
2	1	2	13	レーザー手術記録	
2	1	2	14	外来手術記録	
2	1	2	15	角膜移植手術	
2	1	2	16	PDT	
2	1	3			
2	1	3	1	院内独自のテンプレートを作成ができること	
2	1	3	2	以下の処方箋をテンプレートから入力ができること	
2	1	3	3	眼鏡処方	
2	1	3	4	CL処方	
2	1	3	5	弱視等治療用眼鏡等作成指示書	
2	1	4			
2	1	4	1	院内独自のテンプレートを作成ができること	
2	1	4	2	左眼、右眼の各々の所見エリアにて入力ができること	
2	1	4	3	以下の所見記録をテンプレートから入力ができること	
2	1	4	4	初診記録	
2	1	4	5	経過記録	
3. 1サーバ構成					
3	1	1		眼科部門ネットワークサーバ (1式) は、ネットワークサーバ (1台)、データバックアップ装置 (1台)、無停電電源装置 (1台) で構成され、眼科部門システムメーカーがネットワークサーバ (1台)、データバックアップ装置 (1台)、無停電電源装置 (1台) を準備、構築すること。	
3. 2診察室用クライアント構成					
3	2	1		診察室用クライアント (3式) は、診察室用クライアント端末 (3台) と液晶ペンタブレットモニター (3台)、液晶ワイドモニター (3台)、バーコードリーダー (3台) で構成され、病院から提供される診察室用クライアント端末 (3台)、液晶ワイドモニター (3台) へ、構築すること。	
3	2	2		診察室用クライアント端末 (3台)、液晶ワイドモニター (3台) は、眼科部門システムメーカーから、動作推奨される仕様同等または、同等以上であること。	
3	2	3		診察室用クライアント (3式) は、病院システムと同時運用が可能であること。	
3. 3視力検査用クライアント構成					
3	3	1		視力検査用クライアント (2式) は、視力検査用クライアント端末 (2台) とワイドタッチモニター (2台)、バーコードリーダー (2台) で構成され、眼科部門システムメーカーが視力検査用クライアント端末 (2台) とワイドタッチモニター (2台)、バーコードリーダー (2台) を準備、構築すること。	
3. 4眼底カメラ用クライアント構成					
3	4	1		眼底カメラ用クライアント (1式) は、眼底カメラ用クライアント端末 (1台) とワイド液晶モニター (1台)、バーコードリーダー (1台) での構成され、眼科部門システムメーカーが眼底カメラ用クライアント端末 (1台) とワイド液晶モニター (1台)、バーコードリーダー (1台) を準備、構築すること。	
3. 5暗室用クライアント構成					
3	5	1		暗室用クライアント (1式) は、暗室用クライアント端末 (1台) とワイド液晶モニター (1台)、バーコードリーダー (1台) で構成され、眼科部門システムメーカーが暗室用クライアント端末 (1台) とワイド液晶モニター (1台)、バーコードリーダー (1台) を準備、構築すること。	